

新築戸建て部門の売り上げ強化を図り ホームビルダーさま向け商品専用独立ショールーム 「オーナーズサロン神戸」 新規オープン

システムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器メーカー・タカラスタンダード株式会社（本社：大阪市城東区、代表取締役社長：渡辺岳夫）は、好調な新築戸建て部門のさらなる売り上げ拡大を図るため、ホームビルダーさま向け商品・新築戸建てオーナーさま専用の独立ショールーム「オーナーズサロン神戸」を7月1日（金）にオープンします。



（「オーナーズサロン神戸」内観イメージ）

住宅設備機器の市場は、新築集合住宅市場・新築戸建て市場・リフォーム市場に大別されます。当社は、専門分野への特化による営業力・営業効率の向上を狙い、数年前から市場別に組織を独立。合わせて商品力の強化などにも注力したことにより、新設住宅着工戸数がこの4年で10万戸以上の減という厳しい市場環境にありながらも、新築戸建て部門における売り上げを順調に伸ばしています。

関西では、新築戸建てを中心としたホームビルダーさま向け営業の専門部隊「関西特販支社」を2018年4月に設立し、地場ホームビルダーさまを中心に販路を拡大してきました。関西圏は特に施主の方が自ら商品を選択される注文住宅や売建住宅の需要が高い市場のため、ホームビルダーさま向け商品・新築戸建てオーナーさま専用ショールームへの来場がここ数年順調です。そこで、昨年、従来はリフォーム向けのショールームに併設している同施設を、当社では初めてとなる独立ショールーム「オーナーズテラスうめきた」としてグランフロント大阪にオープン。専任のショールームアドバイザーによる質の高い接客や、充実した展示内容、これまでよりも多く確保できる予約枠などが好評で、確実な受注獲得に繋がっています。

そこでこの度、同様の需要が見込まれる神戸にも独立ショールームをオープンする運びとなりました。大阪と同じように専任のアドバイザーが対応するので、よりお客さまのご希望に寄り添ったご提案が可能となります。

また、一般的なホームビルダーさま向け商品・新築戸建てオーナーさま専用ショールームは、併設というその立地上、広さが限られており、展示できる商品数にも限界がありました。今回オープンする「オーナーズサロン神戸」は約 264 ㎡の広さを確保。ホームビルダーさまの標準仕様に近い商品の展示や、それにオプションをつけた場合の展示などをご用意し、ホームビルダーさまから売建住宅・注文住宅をご希望のお客さままで、皆さまにわかりやすい展示となっています。また、独自の「高品位ホーロー」の性能をご理解いただける什器など、当社の PR ポイントについても従来のショールームと同じように体感していただけます。



(展示エリアイメージ)

これからさらに進むとみられる新設住宅着工戸数の減少、ウッドショックや資材価格の高騰など、新築戸建て市場においては厳しい環境が続くことが見込まれます。その中で、タカラスタンダードは、ユーザーの皆さまのニーズに合わせた商品や提案力を強化することで、新築戸建市場においてトップシェアを目指し、さらなる成長をまいります。

【参考資料】

■ 「オーナーズサロン神戸」

- [所在地] 〒650-0044 兵庫県神戸市中央区東川崎町 1-2-2 H・D・C 神戸ビル B1F
- [延床面積] 約 264 ㎡
- [TEL / FAX] 078-366-1230 / 078-366-1231
- [営業時間] 10:00~17:00 (休み: 水曜日・GW・お盆・年末年始)
- [オープン] 2022年7月1日(金)
- [アクセス] <JR> 神戸駅下車、南口(ハーバーランド側)を出て左手すぐ
<阪神・阪急・山陽> 高速神戸駅下車、地下街「デュオこうべ」を JR 神戸駅方向に
徒歩約4分
- [主な展示内容] システムキッチン7セット、システムバス5セット、洗面化粧台7セット、
トイレ3セット、エマウォール 他

<タカラスタンダードとは>

1912年創業。『ずっと「愛せる」というしあわせ。』をブランドコンセプトに、独自の「高品位ホーロー」技術を活かしたシステムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器を製造販売。より高度化、多様化、複合化するお客さまのニーズにお応えするホーロー技術のリーディングカンパニーとして、また住宅設備機器のトップメーカーとして、次世代を担う新たなホーローの可能性を追求し、快適な暮らしの創造を目指しています。
[設立: 1912年5月30日(創業110年) / 売上高<連結>: 2,115億円(2021年度) / 従業員数<連結>: 6,298名(2022年3月末時点)]